耐久規則（Endurance Regulations）

F.ドリーム平塚は、皆様にカートのレースをお楽しみ頂きたい。と、願いを込めて レースイベントを開催しております。レースイベントは、参加される皆様に「競い合うこと」の出来る「舞台」を提供し、安全に「モータースポーツの楽しさ・おもしろさ」「スリル・スピード感」「レーシングドライブ」を身近に体験していただくために開催されます。 ルールやマナーを守るということは大切な事です。レースイベントは F.ドリーム平塚の定めるレース規則書に基づいて開催されます。**レースは「ゲーム」であり、「遊び」 であるということを認識出来る方、心身共に健康な方、勝敗よりも「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、遊び心を充分に持ち合わせている方、「怒ってはならない」ことを守れる方ならどなたでも参加できます。**レースイベントは「楽しくレースをしよう」をスローガンとして開催されます。順位よりもレースを楽しめた方が真の勝利者となるはずです。参加者の皆様には互いに切磋琢磨し交流を深め、カートライフがすばらしいものとなれば幸いです。

1.参加資格について

●規則書を理解し守れる方。
●F.ドリーム平塚のライセンス登録済みで満 15 歳以上の方。
●当年中に 15 歳を迎える方は、ジュニアカート GRADE J-A の取得が必要です。
●F.ドリーム平塚で大人用カート走行経験がある方で、36.999 秒以下の走行記録をお持ちの方。
●満 18 歳未満の方は保護者の同伴が必要です。
●F.ドリーム平塚が参加を認めた方。

2.予約方法について

●SWS（Sodi World Series）からチーム単位でエントリーをお願いします。
●定員 9 チーム、1 チーム料金 ¥33,000- ※事前予約のみ、当日参加不可
●1 チーム 2 名以上とします。
●無断キャンセルはエントリーフィの全額をいただきます。

3.タイムスケジュール

8:30～9:30	受付開始、体重計測
9:30～10:00	ドライバーズミーティング
10:00～10:10	予選走行 5 分間
10:10～10:20	予選結果発表
10:40～10:55	走行準備・ピット整列・写真撮影
10:55～11:00	フォーメーションラップ（先導車あり）

11:00～13:00	決勝耐久レース 120 分間
13:20～13:40	結果発表・表彰式

※参加申込書への記入、お支払いが済んだチームから 1 階 PIT へ移動できます

4.ドライバーズミーティング及び表彰式について

当日の進行や規則書の確認を行います。時間厳守・私語は謹んでご参加頂きますようお願いします。またイベントに参加する際は、必ず規則書の一読をお願いします。F.ドリーム平塚で行われるレースイベントは表彰式までをイベントと考えています。必ずご参加頂きますようお願いします。

5.ドライバーの装備品について

●シールド付きフルフェイスヘルメットの着用が義務（レンタルのご用意があります）
●シールドを全開にしての走行は禁止です（曇り解消による軽微な開閉は OK）
●滑り止め付きグローブの着用が義務（軍手可、店頭販売あります）
●長袖、長ズボンの着用が義務（カートスーツ、つなぎ等を推奨）
●長袖の袖まくりは禁止です。
●運動靴、スニーカー等の運転に適した靴の着用が義務
●雨天が予想される場合、レインコートや雨具をご持参ください。上着の丈が長いものは使用できません。レインコート及び雨具のレンタルはありません。

6.ウェイトの搭載について

全てのドライバーは走行毎に装備品込みの状態で 80.0kg 以上になるよう車両にウェイトを搭載してください。ウェイトは最大 30.0kg までとなります。計測した体重を元に、それぞれのドライバーに搭載ウェイトを記載した腕章を配布します。配布した腕章は左腕に装着してください。

●ドライバー交代の際、ウェイトはご自身で搭載をお願いします。搭載後はオフィシャルが確認します。
●女性の方は一律 60kg で計算します。計量希望の方はお申し出ください。
●シートクッションは計量対象外とします。

7.無線通信機、その他カメラ等デバイスの使用について

本イベントでは、携帯電話、スマートウォッチ、各種無線機を使用して走行中のドライバーとの通信が可能です。またスマートフォンを用いた走行中のライブタイミングの確認も可能です。ただし、①テープ類を用いず脱着が可能なこと、②走行中の脱落を防ぐこと、の 2 点を必須とします。

8.予選走行

5 分間の予選走行です。抽選で決まった車両で走行します。走行終了後、ベストタイム結果順を決勝レースのグリッドとします。予選走行を担当したドライバーは次の決勝レースのスタートドライバーを担えません。

9.決勝レース

予選走行終了後、車両のグリッド整列はオフィシャルが行います。予選走行と同じ番号の車両に乗車してください。全車グリッドからフォーメーションラップを 1 周行い、オフィシャルの指示に従いグリッドに整列、スタートはシグナルを使ったグリッドスタートで行います。レッドシグナルが全て点灯した後、シグナルが消えたらスタートです。レース終了の合図はチェッカー旗で示されます。チェッカー旗が振られている時にコントロールラインを通過した車両は減速し、低速走行しながらピットに戻りオフィシャルの誘導に従ってください。レース終了後、入賞した上位 3 チームのドライバーは再計測を行います。腕章に記載のウェイトを準備してウェイトを持った状態で計測してください。

10.ドライバー交代について

●決勝レースでは 5 回以上のピットインが必要です。
●ピットインした際は 60 秒間のピットストップとなり、タイマースタートはオフィシャルが行います。
●ピットイン毎にドライバー交代と車両交換が義務付けられます。
●ピットでの交代枠は 1 箇所のみです。枠が埋まっている場合は交代枠の後方で停車・待機してください。この時、シートベルトを外す、カートから降りる行為は禁止です。
●ゼッケン、ウェイト、トランスポンダーを外し前方の車両に取り付けてください。トランスポンダーの装着はロックピンを奥まで差し込み確実に行ってください。ロックピンの移動は行わないでください。
●決勝レース中はストップラインを超えた右側（進行方向に対し）は原則クローズとなります。通過可能車両はペナルティの対象となったカートやスペアカーに乗り換えた等のオフィシャルが右側通行を許可したカートのみとなります。
●ピットはレース開始 10 分間、レース終了 10 分前はクローズとします。
●各ドライバー1 スティント当りの最高走行時間は 30 分以下（秒数切り捨て）とします。
●連続走行時間の計測基準は、タイマーが計測開始した時刻とします（スタート時はレーススタート時刻）
●ピットロードドライブスルーの際、ドライバー交代は禁止となります。

11.ピットイン及びピットアウト手順について

●ピットインするドライバーは第 2 ヘアピン通過後、後方を確認しコースの左寄りを走行してください。
●最終コーナー入口、駐車場側の白いフェンス付近から右手を高く挙げ減速し、後続のカートにピットインする合図をしてください。
●ピット入口間際での車線変更は危険ですのでお止めください。
●ピットロード中央のストップラインで必ず一時停止してください。一時停止とは、タイヤの回転をゼロにし停止する事を指します。
●ストップラインで一時停止後、交代枠まで走行し枠内に停車してから降車してください。この時、エンジンは停止せずそ

のまま降車してください。

●交代するドライバーは走行準備をしてカートに乗車してください。走行姿勢が整ってから、ピットロード内の安全を確認し（特に後方右側）走行を開始してください。ピットロードは右側優先です。尚、発進する際にチームは車両を押したり引いたりして発進のサポートをする事は禁止です。

●ピットロード出口よりコースに合流する際は、出口停止線で必ず一時停止してください。安全を確認し、右手を高く挙げコース上を走行するカートにコースインの合図をしてください。コースに合流した後は第 1 ヘアピン入口まで左側を走行してください。コースイン直後の進路変更は大変危険ですのでお止めください。コース上を走行するカートを優先とし、その進路を妨げてはいけません。

12.フルコースイエローについて

●予選、または決勝レース中にトラブルが起こった場合、コントロールライン付近で FCY ボードと、各ポストでイエローフラッグを提示します。

●この際、前方カートとの順位は変えずに走行してください。

●トラブルが解決した段階でトップ車両がコントロールラインを通過するタイミングからグリーンフラッグを提示しレース再開します。

●後続車両はコントロールラインのグリーンフラッグを通過する前に前方車両の追い越しはしないよう走行してください。

13.レッドフラッグによるイベントの中断について

何らかのトラブル（天候の変化、計測不具合、など）により走行を止める必要があると競技長が判断した場合、各ポストでレッドフラッグを提示します。この際、走行しているドライバーは徐行し、オフィシャルの誘導に従ってください。

●状況によってセッションまたは決勝レースを短縮、中止する場合があります。

●決勝レースについてはレース時間の 80%を超え、再スタートができないと判断した場合はレース成立とします。レース中断の合図が出された 1 周前の周回から、残りのピット回数分は 5 周減算で計算し公式結果とします。

●決勝レースを再スタートするもレース時間の 50%に満たないと競技長が判断した場合はイベントを延期、または中止します。エントリーフィについてはレース消化時間の割合によって、未消化時間分の料金は参加者に返金するものとします。

14.ペナルティ及び失格について

耐久レース規則違反、各走行で行われた危険な行為に対してオフィシャルが判断し、ペナルティもしくは失格をドライバー、チームに提示する事があります。なお、ペナルティに関する抗議は一切認めません。

以下はドライブスルーペナルティを科します。

●31 分以上の走行時間違反

●ピットロード中央一時停止違反

●ピットロード出口一時停止違反

●ドライバー交代義務違反
●規定ピットストップ時間違反
●ピットロード右側通行違反
●過度なブロック、プッシング、走路妨害
※ブロックラインの規制について
後方を確認したうえで故意に進路変更する行為、直線区間で左右への 2 回以上の進路変更、数週にわたってのブロックラインを走行する消極的な走行、その他スポーツマンシップに反すると競技長が判断した場合は警告やペナルティの対象となります。
●コースショートカット
※グリーンゾーン進入時一時停止した場合はペナルティの対象になりません。
※コースタイヤバリヤに何回もあたる行為に関しても、故意なコース外走行とみなしペナルティの対象となります。
●ピットロードでの激しいカート接触及び追突
●コース上での急停止・急減速
●フライング
●フラッグ無視
●グリッドスタート時のアクセルとブレーキ同時踏み
●上記以外の危険行為、安全運転義務違反

その他のペナルティについて
●ピットイン回数義務違反　10 周減算
●予選走行時のダブルチェッカー　決勝レース最後尾スタート
●装備品不良　ナンバーボードとオレンジボールを提示、速やかにピットインせよ

失格について
●41 分以上の走行時間違反
●決勝レース時のダブルチェッカー
●競技長及びオフィシャルへの暴言および暴力行為
●イベントの雰囲気を壊す行為（怒る、怒鳴る等）
●他の参加者の安全を省みず行った危険行為
●オフィシャルの指示を故意的に、または連続して無視した場合
●ペナルティにあたる行為を繰り返し行い、同一チームで 5 回以上受けた場合
●その他、オフィシャルが悪質と判断した行為をした場合

15.諸注意

●走行中、車両に異常が発生した場合、片手を高くあげ、減速することを後続の車両に合図してください。トラブルを抱えたドライバーは速やかに減速し、他の車両の妨げにならないよう低速で走行しピットインしてください。万が一自走できなくなった場合は可能な限りコース外へ退避し、オフィシャルの指示に従ってください。

●クラッシュやアクシデントにより、車両が破損、故障してしまった場合、原則その車両のチームはリタイアとなります。ただし、軽微な破損、故障、救済措置が必要とオフィシャルが判断した場合、車両修復、スペアカーにより改善することができるものとし、規定のウェイトを搭載して再スタートとします。

●決勝レースにおけるブルーフラッグは原則周回遅れになろうとしている車両に対して提示します。ブルーフラッグはホームストレートコントロールライン付近でのみ振られます。それ以外の区間では追いついた側の責任で追い越しを行ってください。無理な追い越しは例え周回遅れになろうとしている車両に対してでも追いついた側がペナルティの対象となります。

●走行中故意に 2 台以上の車両が連隊（編隊・トレイン）を組み、後方車両が前方車両を押して走行する行為、または過剰に追従して特定の車両を排除、牽引する行為は禁止します。オフィシャルが故意による組織的な走行、または危険な近接走行と判断した場合、該当する全ての車両に対しペナルティを科す場合があります。

16.シリーズポイントについて

順位に応じて、SWS シリーズポイントを付与します。

※レースに参加されている方の内、SWS 登録が 5 チーム以下の場合、SWS 対象レースとしては不成立となり、SWS ポイントは加算されません。

（参考）各種信号旗について

各種信号旗について

黄旗



前方注意
追い越し禁止の旗

青旗



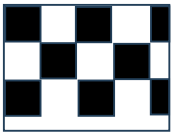
後方から早い車両あり、進路を譲ってください。

赤旗



走行中断
最徐行の上、ピットイン

チェッカー旗



協議終了の合図
速度を落とし、ピットイン

黒旗



ペナルティ
ナンバーボードと同時に掲示。レース終了後競技長の元まで来てください

白黒旗



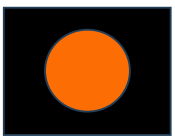
警告
軽度のペナルティ
ナンバーボードと同時に掲示。

グリーンフラッグ



競技開始・再開

オレンジボール



装備不良
車両不良
ピットインしオフィシャルの指示に従ってください。